

# SmartLife

-スマートライフ-

加古川市立加古川中学校  
エネルギー教育モデル校通信

No. 15

2016/1/29

## 1年生大阪ガス科学館見学

1月19日（水）、1年生が、「わくわくオーケストラ」鑑賞の前に、大阪にある「大阪ガス科学館」を見学しました。館内は、クイズあり、映像あり、体験・実験コーナーと盛りだくさんで、クラスごとにコンパニオンの説明を受けながら、楽しくエネルギーの学習をしました。

1年生は、理科や社会科の授業で、エネルギーについて学習する機会はありませんでしたが、学年全体で学習する機会は初めてです。今回の見学で、実感できたことを、これからの学習にいかしてほしいものです。



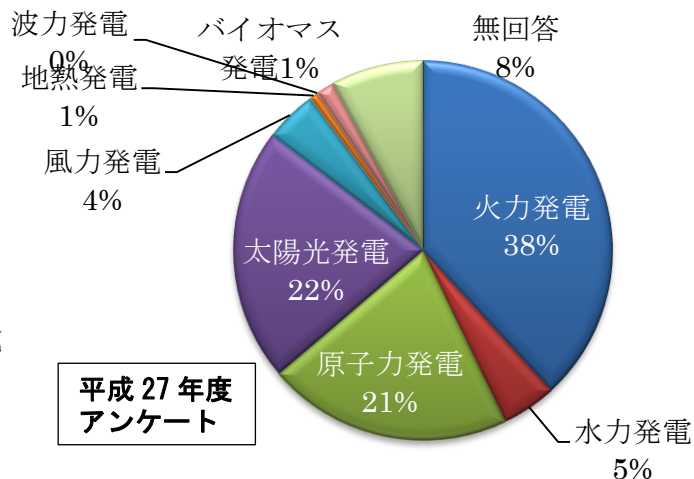
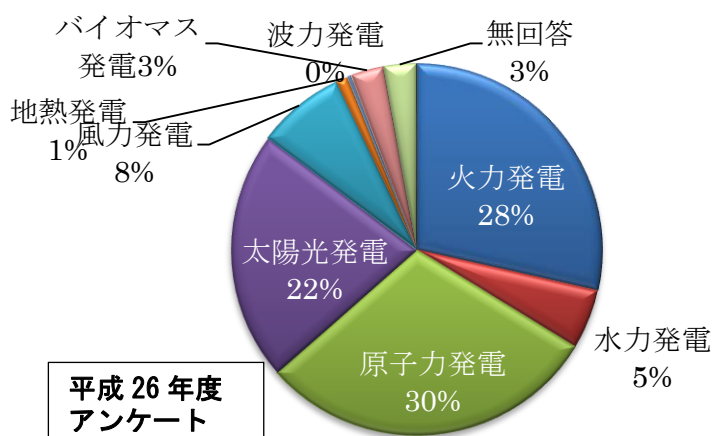
## 3年生モデル校アンケート

今週、全国のエネルギー教育モデル校で、「エネルギー・環境学習」に関するアンケートが実施されました。

本校でも、1月25日（月）、3年生を対象に実施し、3年生保護者にもご協力をいただきました。3年生は、10月に引き続きのアンケートで、またか？と思ったかもしれません。前は学校独自のアンケートで、今回はモデル校対象のアンケートです。次のこの通信で、集計結果の一部をお知らせします。

3年生の保護者のみなさま、アンケートへのご協力ありがとうございました。

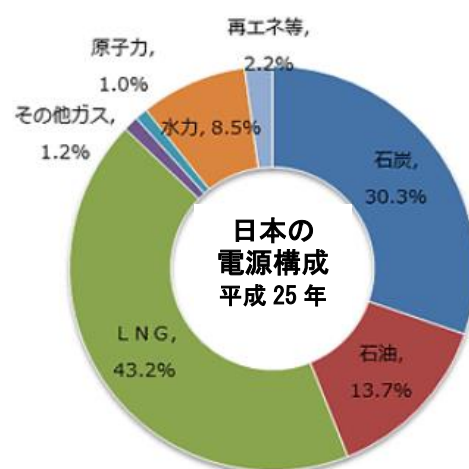
# 10月学校アンケートから



上のグラフは、「日本で一番多い発電方法」を本校生徒が答えた結果です。昨年度は、原子力発電と答えた生徒が多かったのですが、今年度は、正解である火力発電が一番多い結果となりました。

しかし、まだまだ、知らない生徒が多いようです。東日本大震災以降、原子力発電所はほとんど運転しておらず、昨年8月以降、2基の原子力発電所が稼働している状況です。ですから、日本の発電は、右のグラフのように、石炭、石油、天然ガスを使った火力発電が、全体の9割近くを占めています。

また、今年度のアンケートでは、火力発電の次に太陽光発電が一番と答えた生徒が多かったのですが、太陽光発電を含む再生可能エネルギー発電（再エネ等）は、わずか2.2%にすぎません。最近、ソーラーパネルを多く見かけるようになりましたが、発電量全体で見ると、太陽光発電を中心とする再エネ等が、まだまだ少ないことがわかります。



私たちが、便利に使っている電気ですが、その発電方法は意外と知らないものです。みんなの教室にあるエネルギー教育副教材に詳しく掲載されているので、ぜひ、読んでみましょう。また、資源エネルギー庁では、最新の日本のエネルギー事情を、右のパンフレットで紹介しています。ホームページで検索し、最新の情報を得てみましょう。

